

コトニでジャズを 楽しもう

～「コトニ・ジャズ」開催!～

「コトニ・ジャズ」って?

西区は、文化・芸術による地域のにぎわいづくりに力を入れています。その一環として、琴似地区では「土曜はコトニ」や「西区文化フェスタ」などのイベントが開催されています。

そんな琴似で、身近な地下鉄駅を利用して、皆さんに気軽に集い、楽しんでいただく新たな音楽イベントが「コトニ・ジャズ」です。

ジャズの街として成長している札幌で、初の「地下鉄駅ジャズライブ」を琴似から発信します!

札幌とジャズ

札幌では、芸術の森で毎年ジャズ音楽祭が行われていました。これを基に平成19年、国内最大規模のジャズ音楽祭「サッポロ・シティ・ジャズ」が生まれ、今年約7万3千人の動員を記録しました。

また、芸術の森には全国でも珍しい小・中学生対象の「札幌ジュニア・ジャズスクール」があります。このスクール出身の札幌の現役高校生、寺久保エレナさんは、今年サクソ奏者としてCDデビュー。今、日本中から注目を浴びています。

ジャズを愛する方の声

世界的に見ても札幌のジャズ奏者の質はとても高いんです。それがまだ一部のファンにしか知られていないのが残念! サッポロ・シティ・ジャズでジャズの文化が広がり、街も活気づいたと感じます。コトニ・ジャズも身近な地下鉄駅で演奏に触れることができるので、さらにファン層が広がることを期待しています。

琴似に開店して7年目
カフェバー「ラジオ&レコーズ」
店主 佐々木 真さん

ジャズのリズムが好きです! 初めてスクールのライブを聴きに行った時に「かっこいい!」と感激して、ジャズを始めました。最初、人前で吹くのは緊張したけれど、今は仲間と一緒にステージで演奏するのがとても楽しいです。

将来はプロのベーシストになりたい! 家では二人と一緒に練習しています。スクールは友達と遊ぶ時間も楽しいです。

兄弟で札幌ジュニア・ジャズスクールに通う
富樫 歩君 (手稲宮丘小5・左)
富樫 諒君 (手稲宮丘小3・右)